

対象患者：膀胱癌

レジメン名：nal-IRI+5-FU+I-LV

1コースの日数：14日

催吐性リスク：中等度

血管外漏出リスク

イリノテカン塩酸塩水和物 リポソーム製剤：報告なし

フルオロウラシル：炎症性抗がん薬

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day				
						1	～	8	～	14
1	パロノセトロン ホスネツピタント デキサメタゾン	0.75mg 235mg 4.95mg	点滴静注	メインルート	30分	○				
2	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○				
3	イリノテカン塩酸塩水和物 リポソーム製剤 生理食塩液	70mg/m ² 500mL	点滴静注	メインルート	1時間30分	○				
4	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200mg/m ² 250mL	点滴静注	メインルート	2時間	○				
5	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○				
6	フルオロウラシル 生理食塩液	2400mg/m ² (115-投与量)mL	持続静注	メインルート	46時間	○				

点滴順序：Rp1→2→3→4→5→6

投与時間：50時間

備考：

Rp6はインフューザーポンプを使用する。

UGT1A1*6もしくはUGT1A1*28のホモ接合体を有する患者、またはUGT1A1*6およびUGT1A1*28のヘテロ接合体を有する患者では、イリノテカン塩酸塩水和物 リポソーム製剤 50mg/m²を開始量とする。